

越子育連だより

117号

越谷市子ども会育成連絡協議会

編集発行：広報部 事務局 越谷市中央市民会館2階 団体事務室内 TEL 966-3122

越谷市子ども会育成連絡協議会

第54回定期総会 越谷市子ども会育成連絡協議会

受付の様子



表彰



議事進行



ジュニアリーダーによるレクを
会場の全員で楽しみました！



令和6年5月11日(土)、越谷市立中央市民会館 劇場にて、第54回 越谷市子ども会育成連絡協議会 定期総会を開催しました。
市内13地区の子ども会関係者のみなさま、ご協力いただき誠にありがとうございます。
福田晃市長、島田玲子議長、吉田茂教育長、はじめ市関連部署や児童館の館長もお招きし、越谷市子ども会育成連絡協議会の令和5年度の活動を報告し、令和6年度の取組をお知らせしました。

會田会長からは、
「昨年新型コロナウイルス感染症の法令上の類が変わり、日常に戻す一年だったが、一度縮小したり、中止した活動を元に戻すことには大変な力が必要と実感した。女性の社会進出と共に、地域の希薄化が一層進んでいるが、子ども会活動を通して、親子の顔の見える信頼関係構築と地域との繋がりを築いていきます。
子どもたちは予測できない未来を生きていくため様々な体験をし、多様な人と交流をすることによって、たくましく生きる力を育み、郷土愛を深め、次代を担っていってくれると信じている。」との、力強い挨拶がありました。

議事のなかでは、前年度の事業及び決算報告、新年度の事業計画及び予算案の議題が審議され、すべて承認されました。

単位子ども会の減少、子ども人口自体の減少など、子ども会には逆風の吹いている時代ですが、近所で親子がともに顔見知りになり交流する、という子ども会本来の価値はあがっている、とも言えます。地域の人間関係が少なければ少ないほど、子どもに纏わる諸問題は解決が難しくなると実感します。
越子育連としても令和の時代にあった活動を、一同一丸となって模索していきたいと考えています。
令和6年度もよろしくお願いたします。



第44回全国学童野球大会越谷地区大会

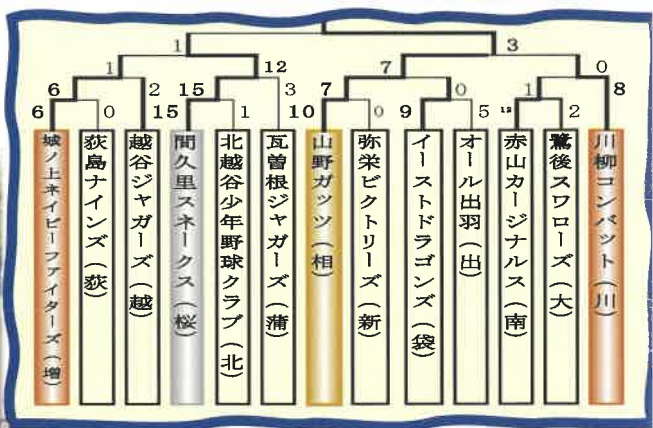
越谷代表 大相模地区 山野ガッツに決定



第44回全国学童野球大会越谷地区大会が4月6日、13日、20日に行われました。市内13地区の代表チームが高円宮賜杯越谷代表を目指し、戦いました。開会式では、増林地区代表の城ノ上ネイビーファイターズ主将の田村駿成さんが元気選手宣誓を行いました。決勝戦は大相模地区代表山野ガッツ（先攻）と桜井地区代表間久里スネークス（後攻）の対戦となりました。優勝した山野ガッツは、越谷代表として出場した埼玉県大会でも優勝し、全国大会に出場します。



厳しくも、愛ある指導をしてくれる監督、コーチ。いつも練習に付き合ってくれるお父さん。いつも一番近くで応援してくれるお母さん。大会の運営をくださった全ての方々に感謝し、大好きな仲間と大好きな野球を謳歌し、精一杯闘うことを誓います。



優勝: 山野ガッツ(大相模)



大相模地区 山野ガッツ 増田慎太郎 主将
3、4年生の頃からみんなで学童大会の優勝を目指して練習してきました。言葉にできないくらい嬉しいです。埼玉球児で全国に行けるように絶対に頑張ってきます!

準優勝: 間久里スネークス(桜井)



チーム名	1	2	3	4	5	6	計
山野ガッツ(大相模)	0	0	0	0	1	2	3
間久里スネークス(桜井)	1	0	0	0	0	0	1



3位: 城ノ上ネイビーファイターズ(増林)



4位: 川柳コンバット(川柳)



第56回越谷市学童野球中央大会

第56回越谷市学童中央大会が令和6年4月27日～5月5日にかけて、総合公園多目的運動場、しらこぼと運動公園野球場、越谷市民球場にて開催されました。今年は市内13地区から26チームが参加しました。

“宣誓！日頃厳しく、そして優しく支えてくださった監督、コーチ。いつも僕たちを信じて全力で協力してくれた家族への感謝の気持ちを持ち、この中央大会という大きなステージで今まで共に練習してきた仲間と一球一球全力でプレーすることを誓います。”

荻島ナインズ（荻島） 主将 寺本葉一郎さんの選手宣誓が球場全体に響き渡り、大きな拍手に包まれました。

富安金属印刷株式会社様より

- ・優勝チーム全員にメタルポスター
- ・参加全チームにパール缶の寄贈がありました。



大会に先立ち本年度から発足した「ヤキユマチメディカルネットワーク」（市内整形外科の医師・理学療法士・柔道整復師で構成）の方による出場チーム全員の肘チェックをおこなわれました。

優勝 間久里スネークス(桜井)

子一名	1	2	3	4	5	6	計
間久里S	3	0	0	3	0	0	6
山野G	0	0	2	0	0	0	2



決勝戦では、季節外れの暑さの中、間久里スネークス(先攻)と山野ガッツ(後攻)の宿命のライバル対決が繰り広げられました。1回表の間久里スネークスが3点を一気に取り、3回裏山野ガッツが2点を返すも、流れを変えることができず、6対2で間久里スネークスが優勝しました。



優勝 間久里スネークス

間久里スネークス(桜井) 栗原念大さん

学童大会で、山野ガッツに負けて悔しい思いをしたのでメッチャ嬉しいです！今日の試合で練習の成果が出せたので、監督やコーチに感謝しています。みんなや、ピッチャーが頑張ってくれて2点で抑えることができてよかった。上部大会でも先制点を取り逃げ切りたいです。と、笑顔で語ってくれました。



三位 東越谷ジュニアホープス



準優勝 山野ガッツ



四位 瓦曾根ジャガーズ

上位チームは越子育連推薦で上部大会に出場しました。
 ※東武よみうり新聞社旗争奪少年野球大会
 山野ガッツ、瓦曾根ジャガーズ、イースドラゴンズ、鷲越タイガーズナイン
 ※彩南大会
 間久里スネークス、東越谷ジュニアホープス、北越谷少年野球クラブ、川柳コンバット
 ※草加近隣大会
 越谷スラッカーズ、せんげん台F B、宮本ヤンキース

第49回越谷市民まつりキックオフイベント 子ども会キャンドルナイト2024 ～こどもえんにち～



新庁舎に短冊を展示しました

第43回子ども会育成者講習会

令和6年6月21日越谷中央市民会館にて、第43回子ども会育成者講習会が開催され、災害用伝言ダイヤルの利用方法と危険予知トレーニング(KYT)について学びました。各地区から33名の方がご参加くださり、「災害に対する意識が高まった」「また参加したい」という声が多数ありました。

災害用伝言ダイヤルの利用方法

(公財)日本公衆電話会様を講師に迎え、災害時の災害用伝言ダイヤルの利用方法について学びました。災害時には、電話の回線が繋がりにくくなります。事前に①家族の電話番号、②公衆電話の設置場所・使い方を家族で確認しておくことが大切です。



危険予知トレーニング (KYT)

危険予知トレーニングシートのイラストを見て、どのような危険が潜んでいるのか、どうしたら防ぐことができるのかを話し合いました。また、過去に起きた子ども会活動中の重大事故についても、事故発生の状況について確認しました。

危険予知トレーニング(KYT)

K=危険 Y=予知 T=トレーニング、訓練

越谷市子ども会育成連絡協議会関係表彰

☆個人表彰

(敬称略)

☆団体表彰

地区	表彰者	
大袋	鈴木英嗣	
荻島	衣笠由美子	嘉村一路
出羽	清水久美子	
大相模	角川智也	目黒康弘
	赤木昌之	長原克彦
大沢	照屋優	越野翼
越ヶ谷	高田弥都吏	

地区	表彰団体
越ヶ谷	こしがや子ども会



埼玉県子ども会育成連絡協議会関係表彰

☆子ども会功労賞：下田 富男（北越谷地区） 松崎 成二（新方地区）

☆広報誌コンクール：「越子育連だより」フォト賞

越谷市ジュニアリーダーズクラブ

こんにちは！越谷市ジュニアリーダーズクラブ会長の畑山です！
 私たちは、小学生の時に、ジュニアリーダー育成研修会を修了した、市内の中学生高校生の仲間です。
 ジュニアリーダーでは、主にかかるた取り大会の審判や地域のイベントの手伝いをしています。また、他の地域との交流会などもおこないます！
 越谷市ジュニアリーダーはこれからも活動を続けていきますので、よろしくお願ひします！



畑山樹さん



ドキドキ防災デイキャンプ

7月21日(日)
8月4日(日)

越谷市中央市民会館・
越ヶ谷地区センター

令和6年度ジュニアリーダー育成研修会

全6回

- ① 9月16日(月祝)
- ② 10月26日(土)
- ③ 11月24日(日)
- ④ 12月26日(木)
- ⑤ 2月24日(月祝)
- ⑥ 3月16日(日)

第30回オールスター少年野球大会

10月13日(日)、10月14日(月祝)
越谷市民球場

越谷市民まつり

10月20日(日)

冬期育成者講習会

11月

第10回越谷市ドッジビー大会

12月8日(日)
越谷市総合体育館第一体育室

第54回越谷市少女ポルトボール中央大会

令和7年1月26日(日)

編集後記

令和6年度、広報部は8名のメンバーで
 始動となりました。越子育連の行事もコロナ
 前に戻ってきました。広報誌を通じ、子ども
 たちの地域での活動の様子をお伝えできれば
 と思います。行事や大会を通じて輝く、子ど
 もたちの姿を感じていただけたら幸いです。
 今年度もよろしくお願ひいたします。

